



# 令和4年 新年の御挨拶



内閣府公益認定等委員会委員長  
佐久間 総一郎

新年明けましておめでとうございます。

令和4年の年頭にあたり、まずは、日々公益活動に取り組んでこられている公益法人関係者の方々、また、寄附や活動への参加などを通じて、公益法人をあたたく御支援くださっている多くの皆様に、厚く御礼を申し上げます。

一昨年来続く、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大は、社会の在り方を大きく変えました。公益法人の皆様におかれましても、事業の縮小や中止の判断を迫られるなど、コロナ禍での様々な制約の中、社会の変化に対応した事業の実施や法人運営を行うに当たって、多くの困難があったことと思います。しかし、このような状況下でも、公益法人の皆様におかれましては、創意工夫を加えた活動を行っていることに敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症の影響はまだ続くと思われることから、今年も十分な活動が行えないなど、厳しい法人運営が続くことが予想されます。しかし、行政や民間営利部門では対応出来ないニーズを満たす存在として、このコロナ禍においても公益法人の数は増えており、民による公益は着実に進展しています。厳しい事業環境の中にあっても、しっかりとガバナンスを効かせた法人運営を行うことが、民による公益活動に対する国民の信頼と支援につながるということをあらためて御認識いただいた上で、日々の活動に取り組んでいただきたいと思います。政府においても、国民の公益法人への信頼をより一層高める観点から、公益法人のガバナンスの更なる強化等について、引き続き検討を行っているところです。

公益認定等委員会としても、引き続き、真摯かつ実直に活動する公益法人を応援し、国民の皆様のために、公益法人の審査・監督に努めてまいります。新型コロナウイルス感染症の影響により、活動に支障が生じているなど、お困りのことがありましたら、法人の皆様の状況をよく伺いし、御事情を斟酌して対応したいと考えておりますので、是非御相談ください。

皆様におかれましては、今後とも、全国各地の公益法人の活動に厚い御支援をいただきたく、また、内閣府公益認定等委員会及び都道府県の合議制機関の活動に対し、御理解を賜れば幸いです。

本年が皆様にとって良い年となるよう祈念しまして、新年の御挨拶といたします。

令和4年1月1日